



岡崎支部 長坂 宏子

日時 平成28年2月10日(水)午後0時
場所 CBC 放送センター7階 スタジオ収録
放送日 平成28年2月18日(木)、2月25日(木)

私の放送担当は第7回(2月18日放送)第8回(2月25日放送)で2月10日に2回分まとめでの収録が行われました。

ラジオ出演のお話があったのは11月終わりのこと。その時は無責任なことに他人事のような気持ちでお引き受けしたのですが、日が経つにしたがって不安になってきました。そんな気持ちが通じたのか、トップバッターの斉籐理事や第5・6回担当の近藤理事からアドバイスや励ましの電話をいただきやっと身近に感じてきました。

収録4日前に台本がメールで届き、それから台本を読み込んで、言葉の言い回しや専門用語がわかりにくいと思われるところを修正し、あとは「プロ」に委ねようと覚悟を決めました。



台本打合せ中

収録当日 CBC 放送センターで藤吉広報部長、中島会員と待ち合わせ、(広報部の役員さんご苦勞様です)7階の放送室へ行き、台本打合せの後、スタジオ入り。つボイさん、小高さんと挨拶を交わしました。お二人とも気さくな話振りで「言い間違えても編集ができますからね」と暖かく声をかけていただきました。

第7回目「土地の境界立会はチャンスです！」では、女性土地家屋調査士の話題が出ることを想定していたので、女性でも出来る仕事だとアピールしました。境界立会にはぜひ参加していただきたいという思いが伝わるように心がけていたら、つボイさんに終わった後「わかりやすかったですよ」と言っていたいただきました。

5分休憩後、第8回目の「どこまで測量するの？」では道路の対側まで測量する必要があることを、十分説明する事が出来たか不安が残るところです。そして土地家屋調査士が現地を測量するだけでなく、諸々の資料を読み解いていかに現地を検証しているか伝えたくて、私の好きな言葉である「**地図を読む**」を台本に入れさせていただきました。



緊張の本番中

さすが「プロ」。つボイさんと小高さんの、初めてでも緊張しないような心配りが、私たちの立会にも通じるのではと思いながら、和やかなうちに7回、8回目の収録を無事終えることが出来ました。スタジオのガラス越しに中島会員が○印を出してくれたのでやっと終わったとホッとしました。

このような貴重な機会を与えていただいたことと、皆様のご声援に感謝いたします。

